

平成 30 年度 学校防災アドバイザー派遣事業実施要項

岩手県教育委員会

1 事業の趣旨

東日本大震災津波の教訓及び台風第10号豪雨災害など近年の自然災害の発生状況を踏まえ、防災に関する専門家を学校に派遣し、「危機管理マニュアル」や避難訓練など学校の防災体制に対する助言をはじめ、学校と家庭・地域の連携体制の構築への助言、安全教育のあり方への指導・助言などを行うことによって、児童生徒等の安全確保に向けた体制の充実を図る。

2 事業の実施期間

通知日 ～ 平成31年2月8日

3 学校防災アドバイザーの委嘱先

	委 嘱 機 関 ・ 委 嘱 者	対 応 可 能 な 内 容
1	岩手大学・岩手県立大学教員	地震、津波、火山噴火、気象災害、危機管理、図上訓練(DIG)、避難所運営訓練(HUG)、クロスロードゲーム、防災教育教材の活用 等
2	盛岡地方気象台職員 岩手河川国道事務所職員	注意報や警報等の防災情報、緊急地震速報効果音を活用した避難訓練、地震、津波、気象災害、火山噴火、防災マップづくり、大雨ワークショップ、復興教育副読本・防災教育教材の活用 等
3	一般社団法人安全まちづくり パートナーズ	逃げ地図(避難地形時間地図) ※詳細は、 http://www.nigechizuproject.com/ 参照
4	岩手県地域防災サポーター	地域で発生した過去の災害、地域で想定される災害リスク、危機管理マニュアルの助言 等
5	一般社団法人 SAVE IWATE	避難所運営訓練(HUG)、ボランティア活動 等
6	岩手県教育委員会指導主事等	学校防災体制、防災教育のあり方 等
7	その他	必要に応じて、県内外の各専門家に委嘱する。

4 指導・助言の内容

- (1) 避難訓練に関する指導・助言(緊急地震速報効果音を活用した避難訓練等)
- (2) 危機管理マニュアルの見直し(避難場所・避難経路の安全性、災害発生時の対応等)
- (3) 講話・演習を通じた防災意識の向上(地震、津波、火山、気象防災、災害時の避難等)
- (4) 職員研修での指導・助言・演習(防災教育計画の作成、図上訓練、災害時の危機管理等)
- (5) その他

5 実施方法

- (1) 学校防災アドバイザーの派遣を希望する学校(幼稚園含む)は、実施希望調書(様式1)を下記の宛先に実施希望日のおよそ1か月前までに提出すること。また、派遣後、2週間以内に実施報告書(様式2)を提出すること。

学 校	提出先
公立学校・園	市町村教育委員会
公立高等学校・岩手大学教育学部附属学校・園	学校調整課
私立学校・園	法務学事課

- (2) 学校防災アドバイザーの選任及び派遣日程は、学校調整課産業・復興教育担当において調整のうえ決定すること。
- (3) 学校単位ではなく、市町村等の研修、任意団体の研修においても派遣が可能であること。

6 経費負担

本事業により派遣するアドバイザーについての旅費及び謝金は、学校調整課M5 8 3で負担する。

7 留意事項

- (1) 希望する学校は、アドバイザー派遣による事業を教育課程上に明確に位置付け、ねらいをもって実施すること。
- (2) 派遣が決定になった学校は、必ず派遣アドバイザーに事前連絡を入れ、学校側のねらい等を伝えるとともに、準備物等について確認すること。
- (3) 派遣を受けた学校は、指導助言を受けて改善した危機管理マニュアル・学校防災体制等について、事後の指導助言を受け、さらに見直しを図ることが望ましいこと。
- (4) 希望しても学校防災アドバイザーと日程調整がつかない場合、派遣できないこともあること。

8 その他

学校防災アドバイザー派遣を検討される際には、別添「平成29年度の実践的防災教育推進のためのリーフレット」と「平成30年度の実践的防災教育推進のためのリーフレット」を適宜参照願います。